

資料提供
広報取材依頼

情報提供日	令和6年10月25日
問い合わせ先	一社) 大田市観光協会 事務局長 森山俊信 Tel 0854-88-9950

新商品「白銀牌ビール」の市長報告と販売開始

1. 行 事 名	「白銀牌ビール」の市長報告
2. 目 的	台湾の新北市立黄金博物館と石見銀山世界遺産センターの姉妹館調印式が11月4日に行われるのに合わせ、台湾と石見銀山の友好をイメージした、クラフトビール「白銀牌ビール」を開発した。ついては、市長報告し、新商品発表ならびに販売開始のお知らせする機会としたい。
3. 開催（実施）期間	令和6年11月11日（月）
4. 開催（実施）時間	10:30～11:00
5. 開催（実施）場所	大田市役所2F 応接室
6. 主 催	一般社団法人 大田市観光協会（大田市DMO）
7. 参加・入場者数	大田市観光協会 加藤香織（開発販売担当）、森山 minoya（代表：和田谷 空）、和田谷 光輝（㈱石見麦酒）
8. 行事の内容	・新商品の開発経過とコンセプトの説明、試飲。 ・大田市観光協会では、かねてより、お土産物開発に取り組んできたが、依然、不足気味であり課題感があった。 ・姉妹館調印式が行われるタイミングに合わせ、台湾との交流がありクラフトビール製造にも関わる、温泉津町の minoya と大田市観光協会が連携し、商品開発した。 ・インバウンドの面からも、台湾からの来訪者の割合は高く、受け入れ意識の醸成のアイテムともしたい。 ・「白銀牌」の商品名は、台湾にある有名なビールを意識したもの。詳しくは当日お話ししたい。 ・原材料には、台湾の茶葉、仙ノ山の麓の米、三瓶の水を使用。 ・ラベルデザインは、大森町の kokemikan（吉田 彩乃 氏）に依頼。大森と台湾の町並みを描き起こした。
9. 備考	・11月12日（火）から、大森とJR大田市駅の観光案内所売店で販売開始。同20日以降（調整中）に、道の駅ごいせ仁摩、道の駅ロード銀山で販売予定。 ・初回は約100本、続けて約300本を数量限定で販売予定。
10. その他	大田市中心小企業等活性化総合支援事業補助金（新商品開発チャレンジ支援事業）を活用